富谷応援隊
シャキョウマン

■製作までのいきさつ

富谷町は、全国各地から転入されて来られる人口増加の町であり、若い世帯が多い町です。

地域の繋がりが希薄になっているといわれて久しいですが、富谷町でもそれは例外ではないと思います。

例えば、本会では、地域の繋がり推進のため、これまで一人暮らしや二人暮らしのお年寄りの方々の仲間づくりができるよう交流会を開いたり、障害を抱えている方々の交流会、また、子育てに悩むお母さん方の助けになればと、子育てサロンなどを行ったりしていました。

これまで以上に地域のコミュニティをどのように構築していくか、行政や町内会などでも、いろいろと工夫をされていますが、地域福祉・ボランティア推進等を業務としている社会福祉協議会でも、特定の人だけでなく、町民みんなを対象とした何か新しい取り組みができないかと試行錯誤していました。

特に、子育て世代が多い町として、何か無いのかと考えたときに、昨今、全国でご当地ヒーローが結成され、地域に密着した活躍をされているということを知りました。

これを本会でやったらどうだろうと思いましたが、最初は、失笑されるのではないか、ふざけて遊んでいるように思われるのではないかなど、不安だらけでした。

しかしながら、ヒーローは、あらゆる世代で善の体現者として認知されていますし、こどもたちにも分かりやすいため、何かを伝えるツールとしては非常に優れていると考えました。

このため、やはり社会福祉協議会でもできないものかと考え、富谷町の子どもまつりへの参加をきっかけに稚拙なものではありますが作成いたしました。

（残念ながら、平成２１年度のこどもまつりは、猛威を振るったインフルエンザの影響で中止になってしまいましたが･･･）

将来的には、本会の職員だけではなく、地域の方々誰でもがヒーローになっていただければと思っています。（既に各種団体の親御さんや地元企業の青年有志の方などになっていただいています。）

近年、子どもたちが被害者になる傷ましい事件が多く目を覆いたくなりますが、これを防ぐためにとはいえ、今の子供達は限られた範囲内の大人としか関わりを持てなくなっています。

しかしながら、「知らないおじさん＝悪人」ではありません、大多数のみなさんが、良き家庭のパパであり、優しいお兄さん・お爺さんです。（女性も同じですね）

ただ、「知らない大人＝不審者」のような風潮の中では、地域の子供達と関わりと持とうと思っても、どうしても躊躇してしまいます。

このため、「知らない大人」ではなく、被り物を被ることにより「ヒーロー」として関わることで、相互理解の第一歩になるのではないかという期待をしています。

子どもたちを守れるのは我々大人だけですし、地域の大人が手を組みあって活動することにより、地域の繋がりも広がっていくのではないかと考えています。

■活動の目的

将来的には、子ども会や幼稚園・保育所、公民館、地元のお祭りやイベント（防災・防犯・交通安全・地場産品振興・健康づくり・環境美化運動などｅｔｃ）・などへの参加を通じて、子どもたちをはじめとした住民のみなさまと触れあいながら活動をしたいと考えています。

社会福祉協議会という、住民皆様の善意で成り立っている団体であることを活かして、住民のみなさまのお力を借りながら、地域コミュニティの推進や、高齢者には例えば振り込め詐欺防止などの各種啓発や、子どもたちには、教えたいことや守ってほしいこと（例えば、お友達をいじめたりしない、好き嫌いをしない、ルールを守ろう……等々）を伝えられればと思っています。

■シャキョウマンになってみませんか？

ヒーローは特別な人間ではありません。

お父さん・お母さん・お兄さん・お姉さん・お爺ちゃん・おばあちゃん、子ども達だって、地域の誰もが誰かのヒーローになれます。

これまでボランティアというと、「福祉の知識も無いし･･･」「レクリエーションといっても別に芸もなく特別なことができるわけでないし･･･」「単発ならいいけど、そんなに時間も取れないし･･･」とか、私自身も至って無芸ですが、平凡な普通の人にはなんとなく敷居が高いようなイメージがありました。

ヒーローとはいえ、派手なアクションなどは無くてもいいんです、イベントなどで子ども達にお菓子を配ったりするだけでも十分だと思います。

特別な芸などなくても、キャラクターのお面を被っているだけで、ひとつの芸をしているようなものになりますし、お面なので中に誰が入っているかも判りませんから、その時に都合のつく人がなっていただければいいということもあります。

子ども会などに来てくれたヒーローが、実は自分のパパだったなんて、小さなお子さんにはきっと喜ばれるのではないかなと勝手に思ったりしています。

いずれシャキョウマンのボランティア団体を設立したりして、住民の皆さんの活動に発展できればと思っています。

地域でイベントがあるときは当面無料で衣装貸し出しなどもしたいと考えていますので、社協まで、お気軽にお問い合わせください。

■「シャキョウマンの博士」より

いろいろ長々と拙文を書きましたが、発案者の私は社協から異動となりました。

道半ばで残念ではありますが、これからも社会福祉協議会そして富谷応援隊シャキョウマンをよろしくお願いいいたします。